速野の福祉

＝発行＝
速野学区
社会福祉
協議会

ひと

今浜自治会
石原　久三郎さん（91歳）
題字・本文とも

去年、九十才を迎えた。長寿社会とはいえ、この歳まで生きるとは思わなかった。九十は卒寿というそうである。そろそろ人生を卒業せよということであろうか。しかし、この先には、白寿、茶寿、皇寿というのもあるそうだ。ということは、生きられるだけ生きよということであろう。

しかし、記憶は薄れ、体力も衰えてきた。目や耳の働きも悪くなっていることを思うと、今後は、過ぎ去った昔にこだわることなく、自分ではどうすることも出来ない先のことは悩まずに、今日一日を精一杯生きることが大切であると思う。

幸い足腰は丈夫な様子。今残されている体力を保ち続けるため、少々の畠を運動場と考え、スコップ、鎌、鍬をたよりに野菜づくりに取り組んでいる。その中で気づかされるのは、太陽、水、空気、大地の恵みのありがたさであり、至らない世話の中でも、それらの恵みを活かして伸びようとする植物の姿のたくましさである。

我々人間も、人智を超えた大きなお陰に生かされていることに気づき、感謝の気持ちを忘れないことが大切ではないだろうか。

防災訓練特集

9/1 防災の日前後に、各自治会において工夫を凝らした防災訓練が行われました。

中野小林

８月１３日、湖南消防署の職員指導の元、中学生・保護者・自治会役員が緊急事態に備え、人工呼吸法とＡＥＤ使用法を熱心に学びました。
中学生は日頃から学校でも学んでいるため、皆の手本となり、有意義な時間を持つことができました。（西村）

木浜

１０月１日、木浜町スポーツ広場にて、防災運動会を行いました。
この運動会は、防災訓練を多くの方に楽しみながら学んでいただこうと始まり、今年も 400 余名が参加し、皆で防災についての意識を高めました。（馬場）

水保

１０月８日、地球市民の森に、１９０名が参加し、皆さん真剣に放水訓練・炊き出しなどを行いました。（今井）

啓発部会

１０月２４日、湖南消防より、３名の職員を迎え、AED の使い方や三角巾の使い方を教わりました。

小学生福祉作文

わたしの五・五交流

五年　藤本　優花

「おねえちゃん、今日、五・五交流があってん」

幼稚園から帰ってきた妹が私にいいました。

当時、私は三年生でした。五年生なんてまだまだ先だと思って、その話はあまりくわしく聞いていませんでした。でも、五年生までの二年間なんてあっという間でした。そして、五・五交流があと一週間という所までせまってきました。

最初は、園児さんへの接し方・話し方について話し合いました。目線を合わせたり明るく話すなど、五才児さんと楽しく接するために、いろいろな案を出しました。

次は、いよいよ遊びの計画です。わなげ、魚つり、福笑いなど、いろいろな遊びがあった中で、私たちの班は、輪投げに決定しました。五才児さんの立ち場や気持ちを考えながら作成していくことは、とてもむずかしい作業でした。私たちは、「ぼうを動かせるようにしたらどう」とか「とくてん表を作って、入った点数の所に、名前を書いてもらうとかは？」と自分が五才児さんだったら、ということをいつも頭に入れて作業することを心がけていました。

そしてついに当日になりました。体育館でならぶ順番をかくにんし、すわってまっていると、ガヤガヤと、とても小さな五才児さんがいっぱい入ってきました。そして私たちの前にすわり、出会いの会が始まりました。私とペアの五才児さんは、最初はガチガチにきんちょうしていました。でも自己しょうかいをしたり話したりすると、積極的に話しかけてくれました。出会いの会がおわり、学校たんけんに行きました。理科室のけんび鏡や音楽室の小だいこなど、とても喜んでくれました。そしてやっと、私たちの作ったおもちゃで遊ぶ時間になりました。フルーツたたきはとても人気で、行列ができるほどでした。ペアの五才児さんはこれもとても喜んでくれ、私が作ったわなげも喜んでくれました。楽しい時間は、あっという間に過ぎ、【またこんどの会】になりました。五才児さんは名札をうれしそうにもって、笑顔でバイバイしてくれました。私は、来年五才児さんが一年生で入学してくれる時に、手をつなぎたいと思いました。

この活動から、私は、気が合わないかもとか自分とはちがうと思う人でも、相手の気持ちを考えたり、相手のために何かすることで、分かり合えるのではないかと思いました。この五・五交流の経験を生かして、私はもうすぐ六年生です。六年生になった時、一年生の気持ちになって、一年生のことを考えた行動をとろうと思いました。

かがやきの学習をして

三年　ひ本　すず

「お手つだいしましょうか。」

と私は友だちに声をかけました。二学期のかがやきの学習は、わたしたちにできることを考える事でした。

はじめに車いす体けんをしました。車いすは、スロープなどで落ちてしまいそうでこわれそうだったけれど、実さいに乗ってみると、こわいというより手がいたかったです。私は足が不自由な人は毎日こんなに大変な思いをしているんだなぁと思いました。

次に、アイマスク体けんをしました。マスクをつけて歩いたり。階だんをのぼりおりする時は、「あと一だんです。」と言ってもらっても一だんの高さがわからなくてこわかったです。見えない事は見えていない人にこんなにも不安をあたえるんだなぁと思いました。

さらに、もうどう犬のユーザーの新海さんのお話も聞きました。私はもうどう犬をつれて歩かれる人もくんれんをする事を知ってびっくりしました。理由は、もうどう犬がくんれんする事は知っていたけれど、もうどう犬をつれている人もいっしょに歩くくんれんをすることをはじめて知ったからです。

また、しかくしょうがい者の西村さんのお話も聞きました。西村さんは、「いろんな事にチャレンジしてから、次にチャレンジできる。」と言っておられました。私は西村さんの言っておられる事は本当だと思いました。私はあまりいろんな事にチャレンジできないことがあるのでこれからはもっともっといろんな事にチャレンジできる人になりたいです。西村さんにゴールボールも教えてもらいました。西村さんは、いろんな事にチャレンジできる、すごい人だと思いました。

このようにいろいろな体けんをして、私は体のどこかが不自由な事は、とてもたいへんなことだけど、不幸なことではないのだなぁと思いました。そして、私ができる事は目の不自由な人のために、

「かいだんがありますよ。」

「あと何だんで上につきますよ。」

などと声をかけてあげたりする事だと考えました。しかくしょうがいしゃの方の事を学習して、くわしく知ることができてよかったです。

～ このページでは各地区の福祉協力員が、それぞれの自治会での取り組みを紹介します ～

福祉協力員のページ

開発

11 月 9 日(木)10:00～　すこやかカフェ

子どもから高齢者までが、一緒に折り紙・塗り絵・お手玉・将棋などで楽しい時間を過ごします。
この日はいつもより少ない 15 名ほどの参加者でしたが、午前中をみんなで楽しく過ごしました。
このカフェは、サロンのない月に開催しています。　（和田）

福祉協力員連絡会では、年１回の奉仕作業として、Ｈ２９年９月２６日に学区内の特別養護老人ホームゆいの里にて窓拭きを行いました。
１時間程度の作業の後、デイケア・小規模多機能などの多彩な事業説明を受け、グループホームの様子を見学しました。
清潔で明るい室内や、入所者が作る畑を見た参加者からは、「老後はこんな環境で過ごすのも良いかもしれない」との声が聞かれました。

奉仕作業

＆

カフェ

北川NT

昔ばなしなど、楽しいおしゃべりでコーヒータイム。たまにはマージャン、カラオケ大会もあります。小中学生・若者やお子様も大歓迎!!!
この日は、自治会内のお母さんと中学生、先生をお招きし、迫力ある三味線の演奏を聴かせていただきました。
北川 NT 自治会では、毎月第 3 土曜日に開催しています。皆様のお越しをお待ちしております♪(松井)

子育て芋ほり～ネオ・ベラヴィータ守山～

大きなお芋がいっぱい
とれました。
うれしいな♪

１０月２０日
５家族が参加して、自治会内にある畑にお芋ほりに行きました。
採れたてのお芋で、焼き芋を作ったよ♪
美味しく楽しい、秋の一日でした。

速野情報箱

守山市北部地区

地域包括支援センターって？

主任ｹｱﾏﾈｰｼﾞｬ・保健師・社会福祉士（総勢５名）

こんな仕事をしています♪

総合相談業務：いろんな相談ごとを受け付けています
介護予防：介護予防や健康づくりを支援します
権利を守ること：権利擁護・成年後見制度
地域のﾈｯﾄﾜｰｸ：皆さんが暮らしやすい地域をめざして

介護相談など、お気軽にお声掛けください♪

【問合せ】☎ 516-4160
【業務時間】平日８：30-17：15
守山北公民館(守山市洲本町 1353-2)内
（速野学区担当：山本喜代美）

みんなの"リビング(仮)"始めます！

H30 年 1 月より

【１月の開放日】
９日・16 日・23 日・30 日
毎週火曜日・９：00～16：00
速野会館 1F 和室

【利用料】　無料　　【申込み】　不要

＊お茶・コーヒー等の飲み物は準備しています

☆ご家庭でお使いになっていない麻雀セット
囲碁、将棋、トランプなどをお持ちの方は
ぜひ速野会館までご連絡ください

【問合せ】☎ 585-3953
（担当：赤井・織田）

各賞受賞、おめでとうございます！

（守山市福祉大会速野学区表彰者及び団体名）（敬称略）

守山市長表彰：１名
自治振興表彰（地域貢献 10 年以上）：西村やよい（水保）
社会福祉協議会会長表彰：１団体、５名
社会福祉功労表彰（地域貢献 6 年以上）：水保そば倶楽部
山本成子（大曲）・馬場幸子（木浜）・北川六子（中野小林）
松井敏美（北川 NT）・善野重子（中野）